

全 空 連 第257号
平成30年 8月15日

各都道府県連盟 理 事 長 殿

公益財団法人 全日本空手道連盟
専務理事 有 竹 隆



平成30年度全日本障がい者空手道競技大会における公認段位及び
公認級位審査会の実施について

平素より本連盟の諸事業の実施にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、平成30年度第14回全日本障がい者空手道競技大会の出場者を対象とした標記の審査会を、別紙要項により実施いたします。

本連盟では、空手道を修練する障がい者や指導者から公認段位取得の要望が多数寄せられていることを踏まえ、公認段位審査要領に準拠することを原則とした、障がいの種類や程度に応じた段審査を実施いたします。

なお、今年度におきましては少年初段・少年弐段・初段・弐段及び1級位の審査を実施いたします。

各都道府県責任者及び担当者におかれましては、このことを周知していただきますようご案内申し上げます。

なお、参加申込については別紙案内を各出場選手個人宛にお送りしております。

本件担当：企画業務課 岡 崎 紀 創

TEL：03-5534-1951

FAX：03-5534-1952

E-mail：okazaki-k-karatedo@japan-sports.or.jp

平成30年度全日本障がい者空手道競技大会 公認段位及び公認級位審査会 実施要項

1. 趣 旨

全日本障がい者空手道競技大会も14回を数え、参加者が年々増加し競技性も著しく向上している。このような情勢のなかで、空手道を修練する障がい者や指導者から公認段位取得の要望が出ていることを踏まえ、本連盟においては、公認段位審査要領に準拠することを原則とした、障がいの種類や程度に応じた段審査を実施し、今後の障がい者の段位の普及に役立てることとする。なお、本年度は、昨年同様少年初段・少年弐段・初段・弐段及び1級位審査を実施する。

2. 日 時

平成30年9月29日（土） 大会終了後審査会実施 ※昨年と変更しております。

3. 会 場 東京武道館 第二武道場

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1 TEL：03-5697-2111

4. 審査段級

少年初段、少年弐段、初段、弐段及び1級

（初段・弐段：高校生以上、少年初段・弐段：中学生以下、1級：年齢は問わない）

※初段及び少年初段審査と1級審査のみ併願での受審を認める。

5. 受審資格

●以下の条件を満たす全空連の会員である者とする。なお、参加回数については今年度の大会も参加回数に含めるとする。なお、今年度障がい者大会出場選手以外は受審を認めないこととする。

①公認1級位審査

ア 全日本障がい者空手道競技大会の2回以上の参加者

※今年度の大会も参加回数に含める。今年度障がい者大会出場選手以外の受審は認めない。

イ 全空連の公認級位審査要綱に準じて、形及び組手を障がいの程度に応じて演武できる者とする。

②少年初段・初段位審査

ア 全日本障がい者空手道競技大会の3回以上の参加者のうち、希望者（一般若しくは少年）を対象に実施する。

※今年度の大会も参加回数に含める。今年度障がい者大会出場選手以外の受審は認めない。

イ 全空連1級所持者を対象とする。なお、現在1級を所持していない者も、1級と初段を併願し受審することできることとする。

ウ 全空連の段審査規程に準じて、指定形及び組手を障がいの程度に応じて演武できる者とする。

③少年弐段・弐段位審査

ア 全日本障がい者空手道競技大会の5回以上の参加者のうち、希望者（一般若しくは少年）を対象に実施する。

※今年度の大会も参加回数に含める。今年度障がい者大会出場選手以外の受審は認めない。

イ 全空連初段所持者を対象とし、初段取得日から審査会日までの期間が11ヶ月以上経過していること。

ウ 全空連の段審査規程に準じて、指定形及び組手を障がいの程度に応じて演武できる者とする。

6. 審査内容

原則として障がいの種類や程度に応じたクラス分けを行う。組手（自由組手又は約束組手）、全空連基本形、第1指定形又は第2指定形（障がいに応じて演武）を原則とするが、実技評価をするため、空手道の基本動作（突き、蹴り、打ち、受けなど）を加えることがある。

【 公認1級位 】

①形	全空連基本形または、第1指定形から1つを演武する
②組手	自由組手1試合又は約束組手、基本動作（注）

【 少年初段・初段 】

①形	全空連第1指定形または第2指定形から1つを演武する
②組手	自由組手1試合又は約束組手、基本動作（注）

【 少年弐段・弐段 】

①形	全空連第1指定形または第2指定形から1つと得意形から1つを演武する
②組手	自由組手2試合又は約束組手、基本動作（注）

（注）基本動作は審査員が指定した場合のみ実施する。その内容は審査員が指定する。

*約束組手は突き、蹴りに対する攻防を原則とするが、障害の程度により突き又は蹴りに対する攻防のみでも評価する。

*約束組手の相手は受審者自身で用意すること。

7. 注意事項

（1）受審者の服装は、全空連規定（「空手競技規定」組手競技第2条参照）のものとし、流会派・学校名等のマークは消すこと。

（2）組手審査では、規定の安全具（拳サポーター、ボディプロテクター、メンホー）を着用すること。

シカゴート・インステップガード・ファウルカップの着用は任意とする。

（3）少年初段と初段及び1級受審者の黒帯の着用は禁止する。

8. 申込手続

(1) 締切り 平成30年9月7日(金) 必着(期日厳守)

(2) 提出書類

- ①公認段位受審申請書 写真・全空連会員証写し(有効期限内のもの)を貼付する。
本人捺印を忘れないこと。(段位受審者のみ)
- ②公認級位受審申請書 (1級受審者のみ)
- ③返信用封筒1通 長3形封筒とし、住所、氏名を記入し切手を貼付すること。
- ④段位審査料納入明細書 振込証明書の写しを必ず同封すること。
- ⑤全空連1級位証書の写し(初段受審者のみ)
- ⑥全空連初段位証書の写し(弐段受審者のみ)

・全空連会員証写し(有効期限内)の貼付の無いものは受理しません。
提出されても返却いたします。

【送付先】

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20

公益財団法人 全日本空手道連盟 企画業務課 岡崎

TEL : 03-5534-1951 FAX : 03-5534-1952

(3) 審査料 5,000円/1名 (1級・少年初段・初段・少年弐段・弐段)

※1級と初段を併願して受審する場合の審査料は、10,000円になる。

▽審査料は理由の如何にかかわらず、返却しません。

【振込先】

みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 口座番号 : 1847749

ザイ) ゼンニホンカラテウレンメイ

9. 段位申請・登録料

合格者については、審査終了後に各個人あてに通知します。

1級 : 2,000円 少年初段 : 7,000円 初段 : 10,000円

少年弐段 : 8,000円 弐段 : 11,000円

新会員証発行手数料(大学生以上の会員のみ) : 500円

※上記登録料については合格者のみ納入いただきますので、受審申請時にお支払いする必要はありません。

公認段位受審申請書

(障がい者大会実施審査会用)

公益財団法人 全日本空手道連盟

会長 笹 川 堯 殿

申請日 平成30年 月 日

写真貼付

会員番号	No.
有効期限	

審査日	2018年9月29日
-----	------------

受審 段位	段
----------	---

フリガナ			性別	生年月日（西暦）年（満）		
氏 名	印		男・女	S・H	年 月 日	歳
現住所	〒			電話		
勤 務 先 又は 学 校 名	名 称				所属	
	所在地	〒			電話	
障がい者大会 参加回数	回目 ※今年度の大会も回数に含める		修業年数	年 月 日		
現公認級位 (お持ちの方のみ)	級	取得年月日 (西暦)	年 月 日		取得申請 団体名	
所属団体						

会員証写し貼付

公認級位受審申請書

(障がい者大会実施審査会用)

公益財団法人 全日本空手道連盟

会長 笹 川 堯 殿

申請日 平成30年 月 日

写真貼付

会員番号	No.
有効期限	

審査日	2018年9月29日
-----	------------

受審級位	1 級
------	-----

フリガナ			性別	生年月日(西暦) 年(満)	
氏 名	印		男・女	S・H 年 月 日 歳	
現住所	〒			電話	
勤務先 又は 学校名	名 称			所属	
	所在地	〒		電話	
障がい者大会 参加回数	回目 ※今年度の大会も回数に含める		修業年数	年 ヶ月	
現公認級位 (お持ちの方のみ)	級	取得年月日 (西暦)	年 月 日		取得申請 団体名
所属団体					

会員証写し貼付